

図書館通信

最上校図書委員会 No.1 4月12日



祝ご入学おめでとう

1年生の皆さん ご入学おめでとう。ようこそ最上校へ。
2・3年生の皆さん ご進級おめでとう。
お昼休み、放課後は是非、図書館にお越し下さい。お待ちしております。



4月図書館企画

2024年 本屋大賞 決定!

「全国書店員が選んだ いちばん! 売りたい本 2024 年本屋大賞」の発表会を、4月10日(水) 明治記念館にて行いました。

第1位 『成瀬は天下を取りに行く』 宮島未奈著

今日も全力で我が道を突き進む成瀬。誰もが目を離せない!

第2位 『水車小屋のネネ』 津村記久子著

誰かに親切にしなければ、人生は長く退屈なものです。
18歳と8歳の姉妹がたどり着いた町で出会った、しゃべる鳥ネネに見守られ、変転してゆくいくつもの人生、助け合い支え合う人々の40年を描く。

第3位 『存在のすべて』 塩田武士著

平成3年に神奈川県下で発生した二児同時誘拐事件から30年。当時警察担当だった記者の門田は、旧友の刑事の死をきっかけに、誘拐事件の被害児童の今を知る。彼は気鋭の画家として、脚光を浴びていた。本事件最大の謎異様な展開を辿った事件の真実を求め、取材を重ねた結果、ある写実画家の存在に行き当たる。



第4位 『スピノザの診察室』 夏川草介著

雄町哲郎は京都の町中の地域病院で働く内科医である。三十年代後半、最愛の妹が若くしてこの世を去り、一人残された甥の龍之介と暮らすためにその職を得たが、かつては大学病院で将来を嘱望された凄腕医師だった。哲郎の医師としての力量に惚れ込んでいた大学准教授の花垣は、愛弟子の南茉莉を研修と称して哲郎のもとに送り込むが。



第5位 『レーエンデ国物語』 多崎礼著

レーエンデを守るため、ユリアは帝国の存立を揺るがす戦いの渦中へと足を踏み入れる。



第6位 『黄色い家』 川上未映子著

十七歳の夏、「黄色い家」に集った少女たちの危険な共同生活は、ある女性の死をきっかけに瓦解する。人はなぜ罪を犯すのか。



第7位 『リカバリー・カバヒコ』 青山美智子著

新築分譲マンション、アドヴァンス・ヒル。近くの日の出公園にある古びたカバの遊具カバヒコには、自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説がある。人呼んで、リカバリー・カバヒコ。



第8位 『星を編む』 凧良ゆう著

「汝、星のごとく」で語りきれなかった愛の物語。瀬戸内の島で出会った權と暁海。二人を支える教師・北原が秘めた過去。彼が病院で話しかけられた教え子の菜々が抱えていた問題とは?



第9位 『放課後ミステリクラブ』 知念実希人著

夜の学校。プールに放たれた金魚。だれが、なんのために? 4年1組の辻堂天馬・柚木陸・神山美鈴、通称ミステリトリオが先生の依頼で動き出す! ぼくは読者に挑戦する! 名探偵・辻堂天馬の挑戦に、キミはこたえられるか?

第10位 『君が手にするはずだった黄金について』 小川哲著

認められたくて、必死だったあいつを、お前は笑えるの? 青山の占い師、80億円を動かすトレーダー、ロレックス・デイトナを巻く漫画家。著者自身を彷彿とさせる「僕」が、怪しげな人物たちと遭遇する連作短篇集。彼らはどこまで嘘をついているのか? ※ぜひ、図書館へ



2024年 本屋大賞 「翻訳小説部門」決定!

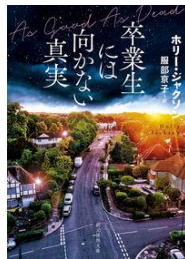


第1位『ようこそ、ヒュナム洞書店へ』 ファン・ボム著

完璧な人生なんてないけれど、「これでいい」と思える今日はある。ソウル市内の住宅街にできたヒュナム洞書店。会社を辞めたヨンジュは、追いつめられたかのようにその店を立ち上げた。書店にやってくるのは、それぞれに悩みを抱えたふつうの人々だ。就活に失敗したアルバイトのバリスタ・ミンジュン、夫の愚痴をこぼすコーヒー業者ジミ、無気力な高校生ミンチョルとその母ミンチョルオンマ、ネットでブログが炎上した作家のスヌ。新米店主と店に集う人々の、本とささやかな毎日を描く。

第2位『卒業生には向かない真実』 ホリー・ジャクソン著

わたしはこの真実から、決して目を背けない。大学入学直前のピップに、不審な出来事がいくつも起きていた。無言電話に匿名のメール。首を切られたハトが敷地内で見つかり、私道にはチョークで首のない棒人間を書かれた。調べた結果、6年前の連続殺人事件との類似点に気づく。犯人は服役中だが無実を訴えていた。ピップのストーカーの行為が、この連続殺人の被害者に起きたことと似ているのはなぜなのか。ミステリ史上最も衝撃的な『自由研究には向かない殺人』三部作の完結編!



第3位『不便なコンビニ』 キム・ホヨン著

ソウルの下町。亡き夫の遺産で建てたコンビニ「Always」を細々と営む元教師のヨムさんは、駅で無くした財布を拾ってくれたホームレスの男独孤(トッコ)と知り合う。記憶を失い言葉はたどたどしいが、誠実そうな独孤を見込んだヨムさんは、彼を深夜シフトの店員として雇う。近隣のコンビニに押され気味で品揃えが悪く、近所住人からは不便なコンビニと呼ばれている「Always」の店員や客たちは、謎だらけで怪しげな独孤を警戒しつつ、一方でそれぞれに悩みを抱えていた。世界各国で出版され、舞台化、ドラマ化も進行中の大ベストセラー。誰もが生きづらさを抱えて生きるコロナ前夜のソウルを舞台に、人と人との関わり、罪と赦しを優しくユーモラスに描いた、8篇からなるKヒーリング小説の傑作。

※ぜひ、図書館へ!!

《図書館企画》年間計画のお知らせ!

月	企画内容	月	企画内容
4月	2024年本屋大賞特集	10月	第2回朝読書特集
	「子ども読書の日」・「こども読書週間」		文化祭特集
5月	第1回朝読書特集		第78回読書週間
6月	「学校図書館の日」6月11日	11月	2024年発表新刊特集
	読書・希望図書アンケート結果特集	12月	BOOK OF THE YEAR 2024 特集
7月	校内読書感想文コンクール		クリスマス特集
	コンクール課題図書特集	1月	第172回芥川賞・直木賞後期特集
	第171回芥川賞・直木賞前期特集	2月	多読賞発表・第3回朝読書特集
8月	蔵書点検		バレンタイン特集
9月	作家特集	3月	蔵書点検

※今年度は以上のような企画を計画しました。また、取入れてほしい企画や意見がありましたら、いつでも図書館 学校司書高橋まで、気軽に声をかけてください。



新庄北高最上校図書館4月開放カレンダー

4月図書館企画 2024年本屋大賞特集

「子ども読書の日」・「第66回こども読書週間」

日	月	火	水	木	金	土
	1 学年始休業	2 学年始休業	3 学年始休業	4 学年始休業	5 学年始休業	6 学年始休業
7 学年始休業	8 入学式	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25 前期生徒総会	26	27 PTA 総会
28	29 昭和の日	30				

※○数字の日が開放日です